

きほく LOVE 通信

江の浦橋の夜景 photo by Y.MICHIHATA

紀北町の歴史探訪

すっかり暖かくなりました。紀北町はもともと温暖な気候ですが、やっぱり春になると外に出かけたくります。今日は魚まち（長島地区）にある城腰（しろのこし）とよばれる山をご紹介します。

魚まちは熊野古道が通り、昔から漁業も盛んな漁師町。前方は熊野灘、町の反対側には標高約140mの城腰山があります。昔は地元の子も達がかけて回った遊び場で、頂上には長島城跡、その近くの尾根には五輪供養塔など歴史적으로見どころがある山です。

城腰山・長島城跡へ

所要時間 約2時間

初心者向けコース

JR紀伊長島駅 出発

約20分

今回はJR紀伊長島駅から歩いてみました。駅前にある万両寿司さんは早朝から営業しているお寿司屋さん。さんま寿司を予約しておいて、持って登ってもいいなあ。と横目で見つつ、いざ魚まちへ。

風の広場

約25分

長島橋をわたると交差点の角に彫刻があらわれます。紀北町にゆかりのある国際的な彫刻家・国島征二氏と庭園デザイナー・糟谷護氏のコラボ作品「水面上の風2007」。魚ま치의入口をかざるランドマークです。

長島神社

約50分

浜口熊野邸跡や長楽寺前を通り長島神社へ。樹齢約850年の楠の大木や厳かな雰囲気のある長島神社だけでも歩いてきたかいたが、ここからが本番。大木の横を通り過ぎ、城腰山に。はじめは緩やかな山道で割と歩きやす〜い、侮った矢先の急な階段の連続。休み休み登ってください〜。途中景色がよく見える場所が所々に。いつもは見上げるアルファ橋と魚まちが一望できます。

長島城跡

約15分

頂上には「長島城跡」の石碑が建っています。長島城は、1384年に北畠顯泰家臣の加藤甚左衛門が築いた山城で、現在は建物こそありませんが、頂上近くの山肌に興味深い連続縦堀があります。これは敵が城に近づいてきた際に、山中での横移動を防ぐものらしく確かに、歩きにくいので遠くからの見学にしました。少し休んで東へ200mほど下った場所にある五輪供養塔へ向かいます。

五輪供養塔

約10分

地元の人には「五輪さん」と呼ばれています。元禄年間に、加藤氏の居館があった長楽寺の敷地より移設されました。長島城を築城した加藤家の五代目・甚五郎の墓であると伝えられています。

魚まちへ

魚まち散策のお供には、地元の人しか知らない情報満載の「魚まちマップ」がオススメ。紀北町観光協会HP「きほくのたび」からもダウンロードできます。



NEW

きほく倶楽部加盟店のご紹介



ららん
fresh egg & sweets 卵卵ふわあ〜む



☎ 0597-47-3931
長島 629-1
10:00 ~ 18:00
水曜定休



きほく倶楽部の特典

2,000円以上
お買い上げの方

→ **カステラ
1個スレゼント**

紀伊長島I.C.をおりて海山方面へ3分。「本当にいいもの」にこだわった直営・指定養鶏場より毎朝届けられる新鮮たまごでつくられたお菓子を販売しています。

なかでも人気No.1の「卵卵シュー」は、パリッとしたシュー皮に注文してから詰めてくれる濃厚なカスタードがとっても美味しいと評判。またとろりとした口当たりの「地養卵たっぷりん」やお母さんが作ってくれたような「なつかしスリン」、見た目はまるで生卵の殻を割ると中からスリンが出てくる「卵卵マジック」などスリンの種類も豊富。きっとお好みのスリンが見つかりますよ。

イトインスペースもあり、出来立てのお菓子をその場で味わうこともできます。



一棟貸しの海辺の宿

きゅうらくつうらく
窮楽通楽



☎ 0597-39-1037
矢口浦 1092-3
宿泊ご予約時に
「きほく倶楽部」会員で
ある旨、お伝えください。



きほく倶楽部の特典 **要予約**

宿泊時に **お土産スレゼント**

海と山に囲まれた紀北町の自然を満喫できる宿がオープンしました。宿の名前【窮楽通楽(きゅうらくつうらく)】は、中国古典「荘子」の一節である「窮亦楽、通亦楽」から名付けられています。「窮」は調子が悪い時、「通」は調子の良い時のことで、「人はどんなときも、楽しむことはできる」という意味のようです。

窮楽通楽に入った瞬間の目の前に広がる矢口湾の風景は、息をのむほど美しく、また施設内にはテントやハンモック、バーベキュースペースなども完備してありますので、幾通りもの楽しみ方ができます。子どもたちも大喜びですね。

さえぎる建物も灯りも少ないので、天気の良い夜には、満天の星空も楽しめることでしょう。紀北に一息つきに来ませんか？



ずんべら亭



☎ 090-3789-7065
便ノ山 1073
9:00 ~ 17:00
月曜定休・年末年始



きほく倶楽部の特典

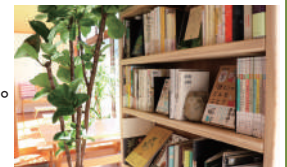
**マカロン
1個スレゼント**

銚子川のほとりにある「ずんべら亭」が、カフェと本を楽しむお店としてリスタートしました。

平日はスイーツとカフェが楽しめる地域の憩いの場所として、休日は、カフェ+地産地消にこだわったお食事も楽しめ、フリをつかったロコモコ丼やサバサンドなど、ここでしか食べられないメニューもあります。スイーツもすべて手づくり。テイクアウトもできるので、銚子川を眺めながらゆったりした時間をすごしていただけます。

またライブラリースペースには、トンガ坂文庫さんプロデュースのさまざまなジャンルの蔵書が並んでいて、店内でゆっくり読書もできます。

銚子川とあわせて楽しめる新スポットです。



生産者から直送！

きほく市場

紀北町観光協会 公式オンラインショップができました。

三重県の南部に位置する紀北町。温暖な気候に加え、原生林が多く残る大台山系から流れ込む水は、良質な海産物や緻密な年輪が美しい尾鷲ヒノキを育てます。また雄大な熊野灘に面しているため、多種多様な魚介類が水揚げされ新鮮なうちに加工することにより、紀北町ならではの格別な逸品が生み出されています。

「紀北町に来ないと手に入れない！」「旬の時期しか手に入らない！」ものを中心に、紀北町自慢の商品をご紹介します。

ぜひ一度のぞいてみてください。

きほく市場

